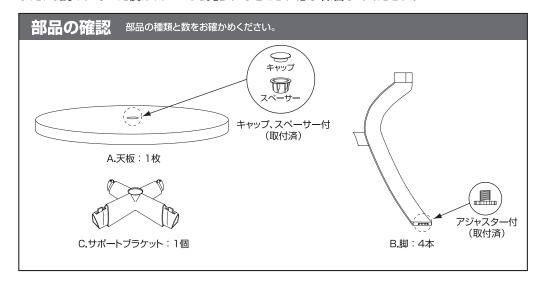
## NAR-40WN トスカーナテーブル(プレーンホワイト)

## 取扱説明書(お客様保管用)



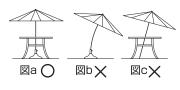
T-1806120-NR 1/2

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。 また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



## ▲ 使用上のご注意 ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための 重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ●商品の組み立て、施工、設置については必ず本取扱説明書に従って行ってください。
- ●危険な場所や通行の邪魔になると思われる場所への取り付けはおやめください。
- ●運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や改造はしないでください。破損や事故の原因になります。
- ●すき間に手や指を入れないでください。
- ●床に小石や砂利の多い場所や、傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。
- ●風の強い場所、高い所に設置しないでください。強風時に倒れたり、落下すると危険です。
- ●火気の近くや高温になる場所では使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
- ●強い振動、衝撃のある所で使用しないでください。
- ●床にキズがつく場合がありますので、移動の際は引きずらないようにしてください。
- ●重い物等を置いて、1カ所に強い荷重がかからないように十分ご注意ください。ガタツキや転倒の原因となり危険です。
- ●人が乗ったり、座ったり、よりかかったりすることのないように十分ご注意ください。ガタツキや転倒の原因となります。
- ●加熱した鍋、湯沸かし等を直接置かないでください。
- ●組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- ●組み立て、施工は平地で行ってください。
- ●長期間で使用にならない時は室内に収納してください。
- ●パラソルは、パラソルベースとテーブルの2点支持でご使用ください。(図a) パラソルベースのみや、テーブルのみでの使用は避けてください。 パラソルの直立が非常に不安定となります。(図b·c)



## ご理解ください

- ●紫外線の影響により、使用中に塗装が変色する場合があります。
- ●商品の性質上、脚部のガタツキが生じるおそれがあります。ご了承ください。

## 定期点検・お手入れ時のご注意

#### 汚れを落とすとき

- ●日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。
- ●著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用してください。

#### メンテナンスについて

- ●安全のため、定期的に脚の差し込み部に、ゆるみがないか確認してご使用ください。
- ●長くお使いいただくためには、定期的なメンテナンスをおすすめします。

品 番	材質	外形寸法(mm)	重量(kg)
NAR-40WN	ポリプロピレン	φ1000×H720	9.5

- ◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。
- ◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

MADE IN ITALY

## 株式会社タカショー

本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 TEL. 073-482-4128(代) FAX. 073-486-2560(代) お客様サービスセンター

話料無料 0120-51-4128

受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00 (祝日は除く)

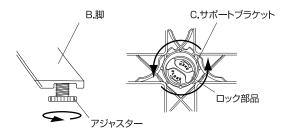
#### 組立方法 ※平坦な場所で、空き箱を下に敷いてから組み立てるとキズがつきません。

## 1 天板裏面に固定されている 部品を外します

①脚(B)の先に取り付けられたアジャスターのネジ部分を右にまわし、フレームに固定している脚をはずします。(計4カ所)

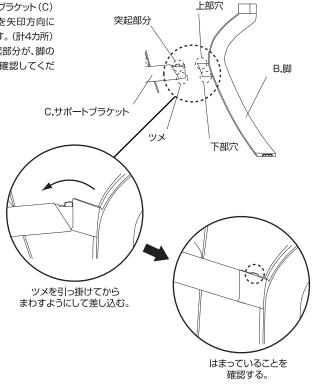
②サポートブラケット(C)中央部のロック 部品のつまみを左にまわすと、サポート ブラケットが天板(A)からはずれます。

※ロック部品は、商品の組み立てには関係ありません。



## 2 脚とサポートブラケットを 組み立てます

脚(B)の下部穴に、サポートブラケット(C)のツメを引っ掛け、脚(B)を矢印方向にまわすようにして差し込みます。(計4カ所)※サポートブラケットの突起部分が、脚の上部穴にはまったことを確認してください。



# 組立方法 3 天板に脚を取り付けます 天坂(A)を裏返しにして、脚(B)を取り付けます。 (計4力所) B.脚 C.サポートブラケット A.天板 4 高さの調整 上下を逆さにし、ガタツキがないか確認します。 ガタつく場合は、アジャスターで高さを調節し てください。 高くなる + 低くなる まわす 完成図